**２０１９年ランドスケープコンサルタンツ協会賞**

**造園ＣＰＤ認定プログラム**

**募集要綱**

**主催：**(一社)ランドスケープコンサルタンツ協会

**後援：** (公財)都市緑化機構／（一財）公園財団／(一財)日本造園修景協会／（一社）日本公園緑地協会

(一社)日本造園建設業協会／(一社)日本造園組合連合会／(一社)日本植木協会

(一社)日本公園施設業協会／(一社)日本運動施設建設業協会／(一社)日本水景協会

全国1級造園施工管理技士の会（一造会）、 (一社)ランドスケープアーキテクト連盟

**■趣旨**

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会（以下、ＣＬＡ）では、ランドスケープコンサルタンツ協会賞表彰規程により、環境の保全と創造に寄与する、優れたランドスケープコンサルテーションに対して、その功績をたたえ、「ランドスケープコンサルタンツ協会賞」（以下、ＣＬＡ賞）を授与し、これを表彰しています。

**■表彰対象・内容**

・表彰対象は、優れたランドスケープコンサルテーションを担当した組織及び個人とします。

・募集部門（下記参照）ごとに、以下の賞を選出し、表彰します。

　　　①｢最優秀賞」　（「優秀賞」の中で、最も優れたコンサルテーションとして評価されたもの）

　　　②「優秀賞」　（優れたコンサルテーションとして評価されたもの）

　　　③その他　（選考委員会の判断により、「特別賞」「奨励賞」等を選出することがあります）

**■募集対象・部門**

・募集の対象は、以下に示す「設計」、「調査・計画」、「マネジメント」の３部門の業務成果とします。

（発注者は官民を問いません）

|  |  |
| --- | --- |
| 部　門 | 内　　　　　　　　　　　容 |
| ①設計 | 庭園・公園・緑地・観光レクリエーション施設やその他の都市空間・自然的空間等の設計※１を行ったもので、応募時点で設計の主旨にしたがって竣工しているものを対象とする。 |
| ②調査・計画 | 緑の基本計画・景観基本計画・環境基本計画等の計画業務、及び、庭園・公園・緑地・観光レクリエーション施設やその他の都市空間・自然的空間等の調査・計画業務、環境アセスメント等のランドスケープ分野に関連する調査・計画業務で、応募時点で公表され、運用されているものを対象とする。 |
| ③マネジメント | 公園等の管理運営業務やPark-PFI※3などのパークマネジメント、市民参加等によるイベントの運営、出版・シンポジウム等の普及啓発活動、自然環境や街並み景観などの保全・創造のための活動などを対象とする※２。 |

**※１　必ずしも実施設計を対象とするのではなく、基本設計のみを行った場合でも対象とする。また、住宅地や駅前空間等の都市空間において複数の都市施設や宅地・建築等を一体的に計画デザインする、いわゆる敷地計画にあたる業務やそれに伴う個別施設の設計についても対象とする。ただし、いずれも、それらの設計の主旨にしたがって竣工していることを要件とする。**

**これらの場合を含め、基本設計者と実施設計者が異なる場合や、複数の施設の総体としての作品であり設計者が複数存在する場合、また、施工者とも連携して業務を行った場合等においては、その設計推進体制の全容が分かるよう、連名による応募が望ましい。**

**※２　設計や計画後にマネジメント業務を行った場合は、過去の他部門における受賞作品であっても応募可能とする。**

**※3　Park-PFI ： 「公園設置管理制度」・・・都市公園における民間資金を活用した整備・管理手法。**

**■応募資格・点数**

・応募者は、ＣＬＡの正会員・準会員および賛助会員である法人・個人および団体とし、応募代表者は、その所属役職員とします（応募代表者は、会社代表者の了解を得た上で応募してください）。

・連名者には非会員を含むことができます。

・応募点数は、それぞれの応募部門ごとに、１社２点以内（最大６点）とします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種別 | 応募書類 | 応募期間 | 応募方法 |
| 登録 | ①応募票 | **2019年5月5日（月）～6月21日（金）まで** | e-mail |
| 資料  提出 | ②応募作品概要票  ③応募作品説明資料  ④添付資料 | **上記提出後　～　2019年7月19日（金）まで** | ②、③はe-mailまたはCD‐R、④は持参または郵送 |

**■応募期間・方法**

所定の書式による応募書類を作成して、上記応募期間内に提出ください。

【応募書類および記入要領】

①応募票　、②応募作品概要票

所定の書式をホームページ（<http://www.cla.or.jp/>）よりダウンロードの上、入力例にならって、必要事項を簡潔に記入してください。

③応募作品説明資料（※応募会社名等は記入しないようにしてください。）

　　　　１）設計部門

応募作品の概要、ならびに平面図および断面図、完成写真などを含む応募作品説明資料を、

A３判横で10ページ以内に編集してください。（表紙含む）

　２）調査・計画部門

応募作品の概要、ならびに業務フロー、写真などを含む応募作品説明資料を、A３判横で５ページ以内に編集してください。（表紙含む）

　　３）マネジメント部門

応募作品の概要、ならびに写真などを含む応募作品説明資料を、A３判横で５ページ以内に編集してください。（表紙含む）

④添付資料

　　　　　　　新聞・雑誌などの紹介記事や論文等のコピー（出典を明記してください）、パンフレットなどを添付資料とします。

また、調査・計画部門ならびにマネジメント部門の応募作品では、成果品も添付してください（概要書などの公開されたものを優先し、報告書は可能な場合に添付、返却請求も可能）。

これらの新聞・雑誌などの紹介記事や論文等のコピーは、選考で考慮する事項の「②社会的評価の高さ」の参考にさせていただきます。

【応募書類の提出方法等】

・「応募票」、「応募作品概要票」、「応募作品説明資料」については、e-mailまたはCD-Rによる電子データ提出としてください。これ以外の提出方法（紙媒体など）では受け付けません。

・「応募票」、「応募作品概要票」は、所定の様式によるMS Word形式で提出してください。

・「応募作品説明資料」は１作品１ファイルとして、PDF形式(５MB程度)で提出してください。なお、資料内に動画を編集することは禁止します。

・電子データを提出する際は、提出前に必ずウィルスチェックを行ってください。

・「添付資料」は、郵送または持参してください。

**■審査手数料**

・ＣＬＡ賞の応募には１作品あたり￥10,000.-の審査手数料が必要となります。

・予備審査後に、応募代表者宛にご請求書を発送いたしますので、指定期日までに審査手数料をお支払いください。

**■選考方法**

選考は、応募書類に基づき、次に示す３つの「選考で考慮する事項」を踏まえ、それぞれ５つの評価項目について選考委員会にて行います。

【選考で考慮する事項】

①社会的課題解決力

　　　②社会的評価の高さ（利用者数・満足度・メディア露出度等）

　　　③ランドスケープ職能への貢献度

【選考における評価項目】

設計部門

①敷地の空間的ポテンシャルの発揚度

②コンセプトの設定および設計プロセスにおける論理性

③技術的工夫や素材の使い方などに関する独創性

④新たなランドスケープの可能性を示唆する新規性

⑤プレゼンテーション力（表現や説明の適切性・わかりやすさ・審美性等）

調査・計画部門

①地域環境の保全・再生に資する貢献度

②地域風土や景観との適合性

③調査・計画プロセスにおける論理性

④調査・分析・計画手法に関する独創性や新規性

⑤プレゼンテーション力（表現や説明の適切性・わかりやすさ・審美性等）

マネジメント部門

①管理運営目標と課題解決の達成効果及び評価の適切性

②利用者や市民へ向けたサービスとＰＲの実行力

③地域社会との連携や協調性

④業務遂行に関する独創性や新規性

⑤プレゼンテーション力（表現や説明の適切性・わかりやすさ・審美性等）

【選考手順】

①　予備審査（８月上旬）：表彰委員会による書類審査により、応募作品の評価資料を作成します。

　　　　　　　　　　　　　　　　必要に応じ、現地の確認や応募者への内容確認等を実施します。

②　選　　　考（８月下旬）　：選考委員会による書類審査により、最終選考します。

* 受賞候補者に選考委員会への出席を求めることがあります。この場合には事前に通知します。

【選考委員会】 （敬称略　50音順）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 委員長  副委員長  委　員  委　員  委　員  委　員  委　員  委　員  委　員  委　員 | 阿部 伸太  内藤 英四郎  五十嵐 康之  石井 ちはる  卯之原 昇  木下 剛  篠沢 健太  橘 俊光  塚原 道夫  西上 大輔 | 東京農業大学准教授  ＣＬＡ専務理事  国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長  ＣＬＡ技術委員長  （一社）日本造園建設業協会技術委員長  千葉大学大学院准教授  工学院大学教授  (一社)日本公園緑地協会常務理事  ＣＬＡ広報委員長  全国１級造園施工管理技士の会（一造会）技術部会長 |

**■選考結果の通知・表彰・公表**

・選考結果は、2019年9月中旬までに通知し、公表する予定です。

・表彰式は、2019年10月中旬に執り行います。また、表彰式後に受賞者による作品発表会を予定しています。予めご理解の上ご協力を、お願いいたします。

・なお、これらの表彰式ならびに発表会は、一造会が実施する「一造会大賞」の表彰式ならびに発表会と合同で開催します。相互の技術交流ならびに広く公表することを目的としています。

・また、同10月25日（金）の午前中には、日本公園緑地協会が主催する「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会の事例発表会があり、希望者には「都市公園コンクール入賞者」との合同での発表の機会を準備します。（ただし、発表者数に制限があり、調整が必要な場合もあります。）

・受賞作品は、機関紙「CLA journal」（2019年10月発行予定）およびホームページに掲載します。

※掲載に当たっては、受賞者に対し、ＣＬＡjournal原稿作成を依頼いたしますので、ご協力ください。

※ＣＬＡホームページにおいて受賞作品の写真、図版がトップに掲載される予定です。

・表彰式、ＣＬＡ総会、関連団体と共同で実施する展示会、ポスターセッション等にパネルを展示します。

※パネル展示にあたっては、受賞者に対し、パネル作成を依頼いたしますので、ご協力ください。

・その他、事例報告会、関連団体のメールマガジン、専門誌における特集記事など、公表の機会を設けることに努めます。

**■掲載協力金**

・CLA journalへの掲載に当たっては、受賞者各位より掲載協力金をいただき、印刷費用に充当する予定としておりますので、予めご理解の上ご協力をお願いいたします。

※最優秀賞、優秀賞および特別賞はカラー２ページとし、１作品あたり\50,000.-、奨励賞は１ページとし、１作品あたり\25,000.-とします。

※選考後に、応募代表者宛にご請求書を発送いたしますので、指定期日までに掲載協力金をお支払いください。

**■造園CPD単位取得について**

ＣＬＡ賞は「造園CPD認定プログラム」であり、応募者および受賞者にはそれぞれ以下の造園CPD単位が認められます。

①応募に関する単位取得

・教育形態Ⅱ(250，251)「造園CPD協議会構成団体主催のコンクール等への新規作品の制作および出展・応募」として、応募資料の作成に従事した代表者（１名）に10単位/1件、連名者（複数可）に５単位/１件の造園CPD単位が認められます。

・単位取得の日付は、実際に応募資料作成を行った期間となります。

②受賞に関する単位取得

・教育形態Ⅴ（505，506）「造園CPD協議会構成団体主催のコンクール等での受賞」として、受賞作品ごとに以下の造園CPD単位が認められます。

最優秀賞 代表者(１名)：40単位、連名者（複数可）：20単位

優秀賞・特別賞・奨励賞　　　 代表者(１名)：20単位、連名者（複数可）：10単位

　　・受賞に関する単位取得の日付は、選考委員会からの受賞通知日（平成31年9月予定）となります。

③発表に関する単位取得

・ＣＬＡジャーナルへの掲載により、教育形態Ⅱ（225）「作品等に関する発表」および記事の執筆の執筆者として、2.5単位/1件の造園CPD単位が認められます。執筆者が複数名の場合は、左記の単位を任意の比率で配分することとなります。

・表彰式時の発表等により、教育形態Ⅱ（205，206）「造園CPD認定プログラムでの研究・事例・作品等の口頭発表」の代表者（１名）として４単位/発表１件、連名者(複数可)として２単位/発表１件の造園CPD単位が認められます。

・発表用に作成したパネルの展示・解説により、教育形態Ⅱ（230，231）「造園CPD認定プログラムでの研究・事例・作品等のポスター発表」の代表者（１名）として４単位/発表１件、連名者（複数可）として２単位/発表１件の造園ＣＰＤ単位が認められます。

・あるいは、教育形態Ⅱ（232，233）「造園CPD協議会構成団体、学術団体、公的団体が主催するプログラムでの研究・事例・作品等のポスター発表」の代表者（１名）として２単位/発表１件、連名者（複数可）として１単位/発表１件の造園ＣＰＤ単位が認められます

・発表に関する単位取得の日付は、実際に発表や展示を行った期日となります。

以上の教育形態・番号等についての詳細は「造園CPD教育形態単位表（2018年度からの適用版）」をご確認ください。公益社団法人日本造園学会の造園CPDホームページ（下記）よりダウンロードできます。　　<https://service2.kktcs.co.jp/lacpd/hp/Main.htm?id=2>

**■その他注意事項**

1. 応募作品は、応募にあたって、発注者及び連名者に、事前の了解を得ておいてください。（予備審査期間中に再確認することがあります。）
2. 受賞作品の公表資料の著作権は応募者に帰属しますが、ＣＬＡがその運用を代行します。このため、応募資料に使用する写真･図版については、著作権に充分注意し、ＣＬＡと著作権所有者との間に紛争等が発生することがないよう、事前の了解を得ておいてください。
3. 応募資料は原則として返却いたしません。ただし、添付資料における報告書については、返却請求があったものに限り、返却いたします。
4. その他応募に関する質問については、ＣＬＡ事務局までお問合せください。

**＜応募書類送付先・問合せ先＞**

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会　事務局　狩谷・岩田

〒103-0004東京都中央区東日本橋３－３－７近江会館ビル８階

TEL：　03-3662-8266　FAX：　03-3662-8268　e-mail：　[info@cla.or.jp](mailto:info@cla.or.jp)

## URL：　<http://www.cla.or.jp/>